



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

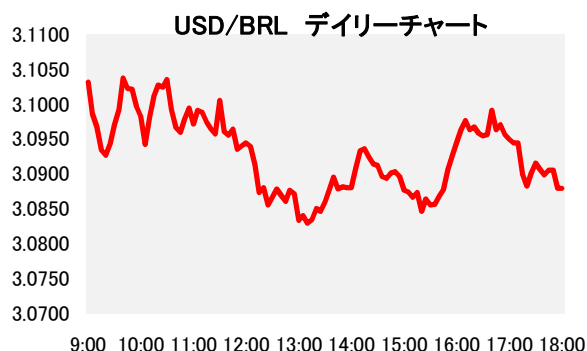
1. マーケット・レート

			3月16日	3月17日	3月20日	3月21日	3月22日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.1190	3.0920	3.0720	3.0880	3.0880	u.c.
	BRL/JPY	Spot	36.33	36.46	36.64	36.18	36.00	-0.18
	EUR/USD	Spot	1.0763	1.0738	1.0738	1.0810	1.0797	-0.0013
	USD/JPY	Spot	113.29	112.70	112.55	111.72	111.16	-0.56
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	10.607	10.601	10.560	10.531	10.469	-0.063
	Future	1Year(p.a.)	9.802	9.808	9.786	9.737	9.738	+0.001
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.062	2.086	2.098	2.054	2.032	-0.022
	USD	1Year(p.a.)	2.207	2.226	2.258	2.175	2.146	-0.029
株式	Bovespa指数		65783	64210	64884	62980	63521	541
CDS	CDS Brazil 5y		216.85	212.98	229.71	236.84	238.84	+2.00
商品	CRB指数		184.041	184.480	184.781	184.288	183.854	-0.43

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

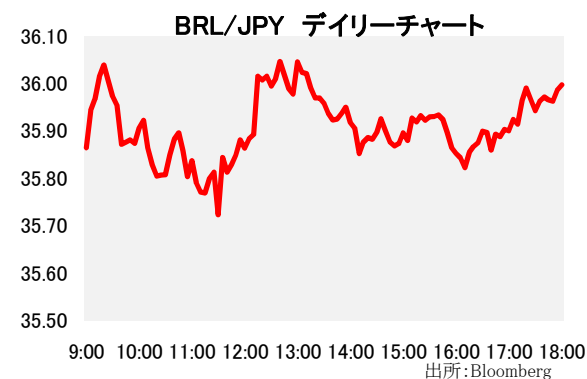
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
IBGEインフレ率IPCA-15(前月比)	0.14%	0.15%	0.54%
IBGEインフレ率IPCA-15(前年比)	4.7%	4.7%	5.0%
(米)MBA住宅ローン申請指数	--	-2.7%	3.1%
(米)FHFA住宅価格指数(前月比)	0.4%	0.0%	0.4%
(米)中古住宅販売件数	5.55m	5.48m	5.69m
(米)中古住宅販売件数(前月比)	-2.5%	-3.7%	3.3%



3. 要人コメント

カプラン ダラス連銀総裁	当局がバランスシートを段階的に辛抱強く縮小させ始める時期に向かっている。
-----------------	--------------------------------------



4. トピックス

- 本日のリアルは特段材料に乏しい中、3.0980で寄り付いた。直ぐさま本日の安値となる3.1070を付けた後は3.1000を中心に小幅に推移。伯中銀が5億ドル相当のドル売リスワップポジションをロールしたことを受けて、午後に入りリアルは一時的に買い戻され、日中高値となる3.0820を付けた。しかし引けにかけて3.09台後半まで反落、結局3.0880でクローズ。
- 最新の米エネルギー情報局統計で先週の米在庫が急増したことが明らかとなった。主要産油国の減産で市場が均衡を取り戻すとの楽観論が後退し、WTI原油先物が続落した。
- 21日夜、テメル大統領は年金改革案について州と市の公務員を除外すると発表した。同案への反対圧力を抑制するのが目的と見られる。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作権法により保護されており、当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。